

平成24年1月5日

石川県健康福祉部健康推進課

次長兼健康推進課長 菊地 修一

電話 076-225-1435(直通) 内線 4130

石川県感染症発生動向調査におけるインフルエンザの流行状況について

1 概 要

石川県感染症発生動向調査によるインフルエンザ患者の定点当たりの報告数が、第52週（平成23年12月26日～平成24年1月1日）で1.02人（48定点医療機関、報告数49人）となり、流行開始の目安である定点当たり1人を超えたため、インフルエンザの流行シーズンに入ったと考えられます（平年並み）。

国によれば、今期は、季節性インフルエンザのうち、A/H1N1 亜型（平成21年に流行した新型インフルエンザと同じもの）、A/H3N2 亜型（いわゆる香港型）、B型のいずれも流行の可能性が考えられるとされています。

流行しやすい年齢層は、亜型によって多少異なりますが、今年も全ての年齢の方がインフルエンザに注意する必要があります。

報道機関各位には、県民への注意喚起についてご協力をお願いいたします。

2 県の対応

市町、医療機関等に対し、以下の周知について協力を依頼

- ・ 定点当たりの患者報告数が1人を超え、流行に入ったと考えられること
- ・ うがい、手洗い等の感染予防や咳エチケット等の感染拡大防止の励行
- ・ かぜ症状のある場合、救急病院ではなく、できるだけ最寄りの医療機関に受診
- ・ 重症化防止に有効なインフルエンザワクチンの予防接種を受けることができること

(参 考)

全国の感染症発生動向調査におけるインフルエンザ患者の報告数

平成23年48週（平成23年11月28日～12月4日） 定点当たり0.57人

49週（平成23年12月5日～11日） 定点当たり1.11人（流行入）

50週（平成23年12月12日～18日） 定点当たり1.98人

51週（平成23年12月19日～25日） 定点当たり3.34人（速報値）

インフルエンザ

2011年48週～52週

上段: 定点からの患者報告数
下段: 定点あたりの患者数

	48週	49週	50週	51週	52週
石川県	5 0.10	4 0.08	3 0.06	6 0.13	49 1.02
金沢市	1 0.06	0 0.00	1 0.06	0 0.00	10 0.63
南加賀	2 0.20	0 0.00	0 0.00	2 0.20	25 2.50
石川中央	0 0.00	1 0.10	2 0.20	2 0.20	4 0.40
能登中部	2 0.29	3 0.43	0 0.00	2 0.29	7 1.00
能登北部	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	3 0.60

